



2025年 7月11日
第6号

JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一
編集 情宣 担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

横地申
第15号

「横浜線ワンマン運転について」に関する解明申し入れ 【全27項目】団体交渉を行う！④

YOKOHAMA LINE

6. サービス面が低下しない根拠を明らかにすること。具体的には、エアセクション時の案内放送、他線区における輸送障害時の案内放送、快速列車と各駅停車との待ち合わせ案内放送、相模線および八高線の接続案内放送、駅社員との連絡方法、異常時放送(TIMS)放送の内容を明らかにすること。

【会社回答】横浜線におけるワンマン運転の実施にあたり、線区の特情等を踏まえて、サービスについて必要な対応は実施していく。

組 合

会 社

☆エアセクション停車時の案内放送について

エアセクション停車時の案内放送について、放送する前に運転士として指令への連絡やパンタグラフの確認等、やらなければならないことがある。この点について考え方を示すこと。

指令とのやりとりや機器操作もあるので、手順を踏みながら対応していただきたい。基本的には、運転士による肉声放送での対応となる。

☆快速待ち合わせを含む案内放送回数と内容の低下に伴うサービスレベル低下の懸念について

横浜線は、私鉄も含めて乗り換えが多い線区である。遅れがあればV I S画面でも伝えられるが、お客さまの視点からすれば耳で情報を得たいと思う。
また、快速待ち合わせ放送の頻度が減ってしまうので、サービス低下にならないか懸念している。この点についての認識を示すこと。

V I S画面もあるが、ホームページやX (ツイッター)、アプリ等に情報発信している。また、駅に設置の異常時情報ディスプレイにも情報発信しているので、お客さま自身で情報を得るツールが増えている。
快速待ち合わせ放送について、実際に南武線においては待ち合わせを行う駅で快速が到着するまでに先に到着している各駅停車の乗務員が肉声放送を行っている。この点については、橋本オフィスや関係する駅とコミュニケーションを図りながら対応を検討している。

南武線の快速は始発駅で停車駅の自動放送があるが、横浜線の場合は発車後でないと停車駅の自動放送が流れない。ワンマン運転に向けて、自動放送の改修は検討しているのか。

自動放送の内容については、橋本オフィスとコミュニケーションを図りながら検討している最中である。

ポイント！

東神奈川駅での乗り換え放送について、現行では車掌が肉声放送で到着番号や乗り換えホーム等の案内放送をきめ細かく行っているが、これが無くなってしまう。駅社員のホーム立ち番も居ない。自動放送では「右」「左」しか言わないので、迷ってしまうお客さまが増加する懸念がある。この点について、同じサービスレベルを維持するために会社としてどのようなことを考えているのか。

橋本オフィスや東神奈川駅とコミュニケーションを図りながら検討していく考えである。

一方で、東神奈川駅のLED案内表示は先行列車の発車案内も表示される仕様なので、引き続き使用していく。

☆遅れのお詫び放送について

遅れのお詫び放送について、到着したタイミングでしか放送ができなくなる。駅の負担も増す。ワンマン運転開始における遅れのお詫び放送のあり方について、会社の考え方を示すこと。

南武線においても、駅で放送を強化していただいている。現在も各駅で放送をやっていただいているので、引き続きやっていく考えである。

南武線ワンマン運転開始以降、放送に関するお客さまからのご意見や苦情の件数や内容はどのようなものがあるのか。

南武線のみならず、他線区も含めて様々なご意見を頂戴している。南武線においては、「お詫び放送が無い」というお客さまからのご意見を実際に何件か頂戴している。南武線各駅に、マナー放送含めて放送強化を依頼している。

駅間走行中に肉声放送を行わないという指導を徹底するということを確認できるか。

運転に集中を！

現時点では運転に集中していただきたい考えである。ATO区間になる根岸線内については、常磐緩行線の状況を勉強しながら橋本オフィスとコミュニケーションを図り、検討していく考えである。

☆バディCOMの位置付けについて ※16項で細かく議論しています。

バディCOMの位置付けについて、基本的に車いすや介助の必要なお客さま等の対応で使用するという認識でよいのか。

南武線においては、お客さまのご案内だけでなく車内捜索で使用している実績がある。橋本オフィスや八王子支社管内の駅も含め、コミュニケーションを図りながらどのように使用していくか検討していく考えである。

ポイント！

☆指令による車内放送について

指令による車内放送について、人身事故等で運転士が対応できない時以外でも、遅れ放送や異常時放送はできるのか。

南武線においては、人身事故や車両点検で指令が放送した実績がある。

ポイント！

エアセクション等の10分から15分程度かかる事象でも、指令が対応することはあるのか。

現段階で実績は無いが、指令には伝えていく。

次号⑤へ続きます。